

姫新線・因美線
通学手段に関する高校生アンケート調査

J R 西日本岡山支社

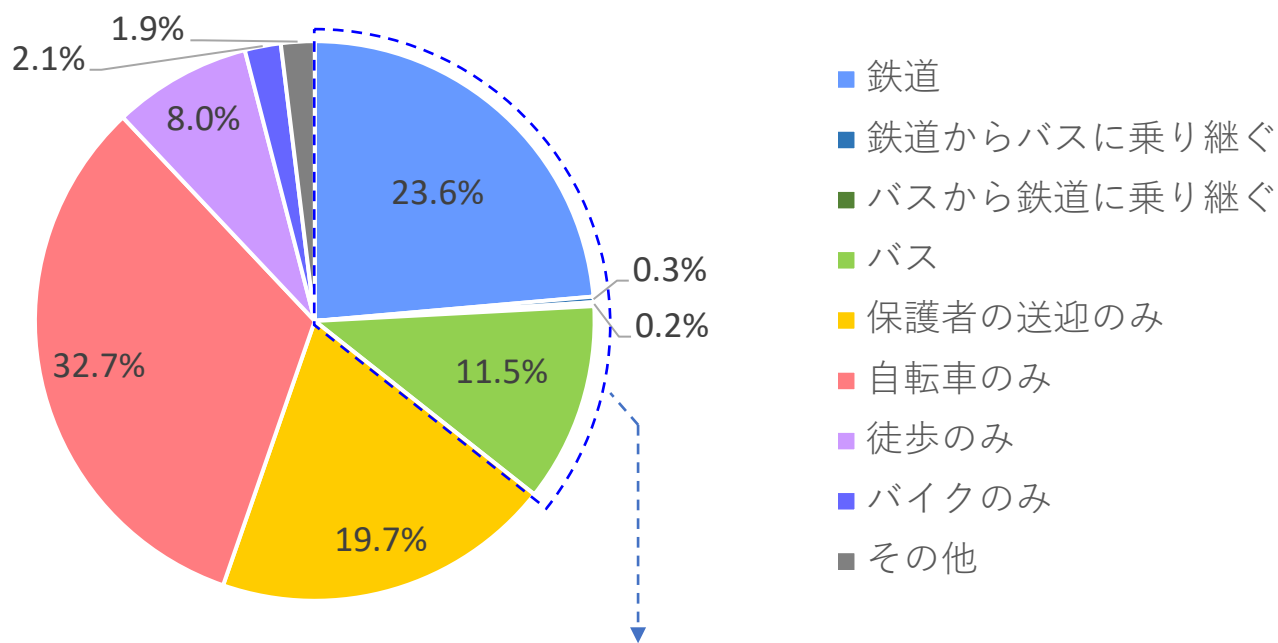
調査概要

- ・ 調査期間 2024年12月10日（火）～12月24日（火）
※新見高等学校、共生高等学校は同年9月に実施
- ・ 調査方法 WEB形式。学校に協力を依頼し生徒に周知（任意回答、周知範囲は学校判断）
- ・ 対象高校 11校

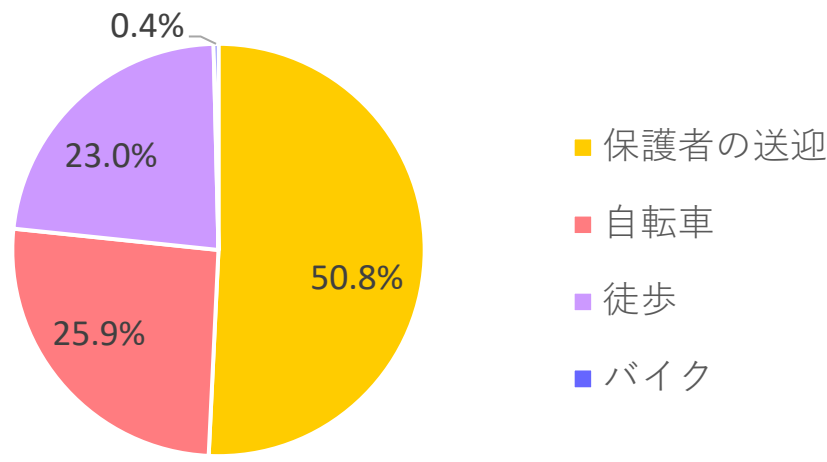
学校名	回答数	沿線居住	鉄道利用	鉄道利用しない	学校送迎	
	A	B	C	D	E (送迎)	F (通学専)
津山高等学校	345	154	47	107	36	17
津山東高等学校	319	160	44	116	32	16
津山工業高等学校	283	149	47	102	11	8
津山商業高等学校	142	61	19	42	4	2
美作高等学校	207	93	43	50	20	12
勝山高等学校	258	117	91	26	20	11
真庭高等学校	167	67	15	52	20	12
林野高等学校	101	38	9	29	7	5
勝間田高等学校	165	90	20	70	19	12
新見高等学校	193	41	28	13	11	1
共生高等学校	31	5	3	2	2	1
計	2211	975	366	609	182	97

※沿線居住（B）は、姫新線、因美線の各駅から約2km圏内の範囲を含む郵便番号を現住所として回答した方の数
※鉄道利用（C）・鉄道利用しない（D）は、沿線居住者の内訳であり、 $B = C + D$ の関係
※学校送迎は、自宅から学校まで保護者の送迎で通学している数。FはEの内、通学のためだけに送迎している方の数を再掲。

質問：登校時の通学手段について教えてください n=2,211

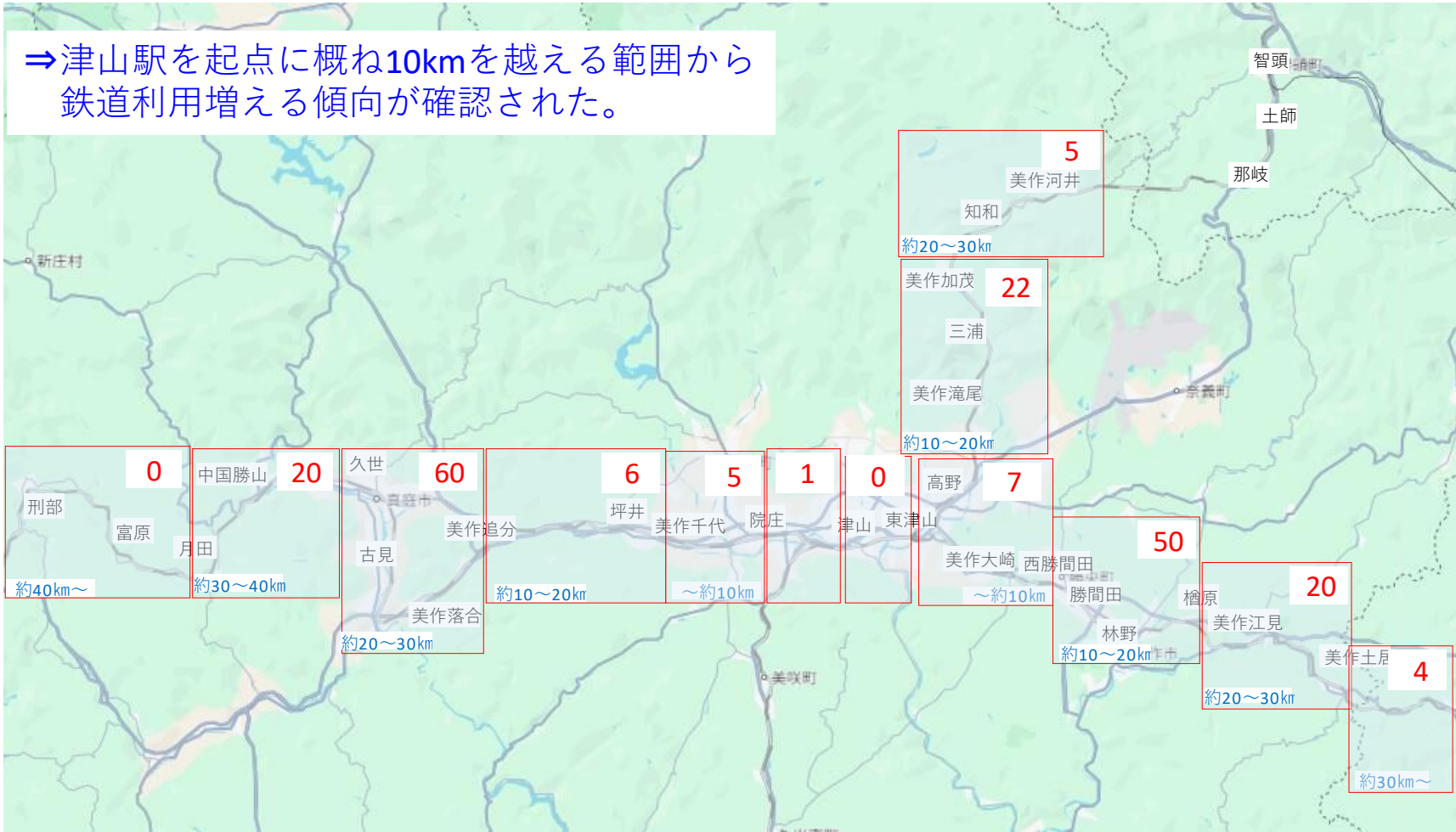


乗車駅/乗車バス停までの移動手段 n=788



（1）沿線居住者のうち鉄道利用者分布図

⇒津山駅を起点に概ね10kmを越える範囲から
鉄道利用増える傾向が確認された。

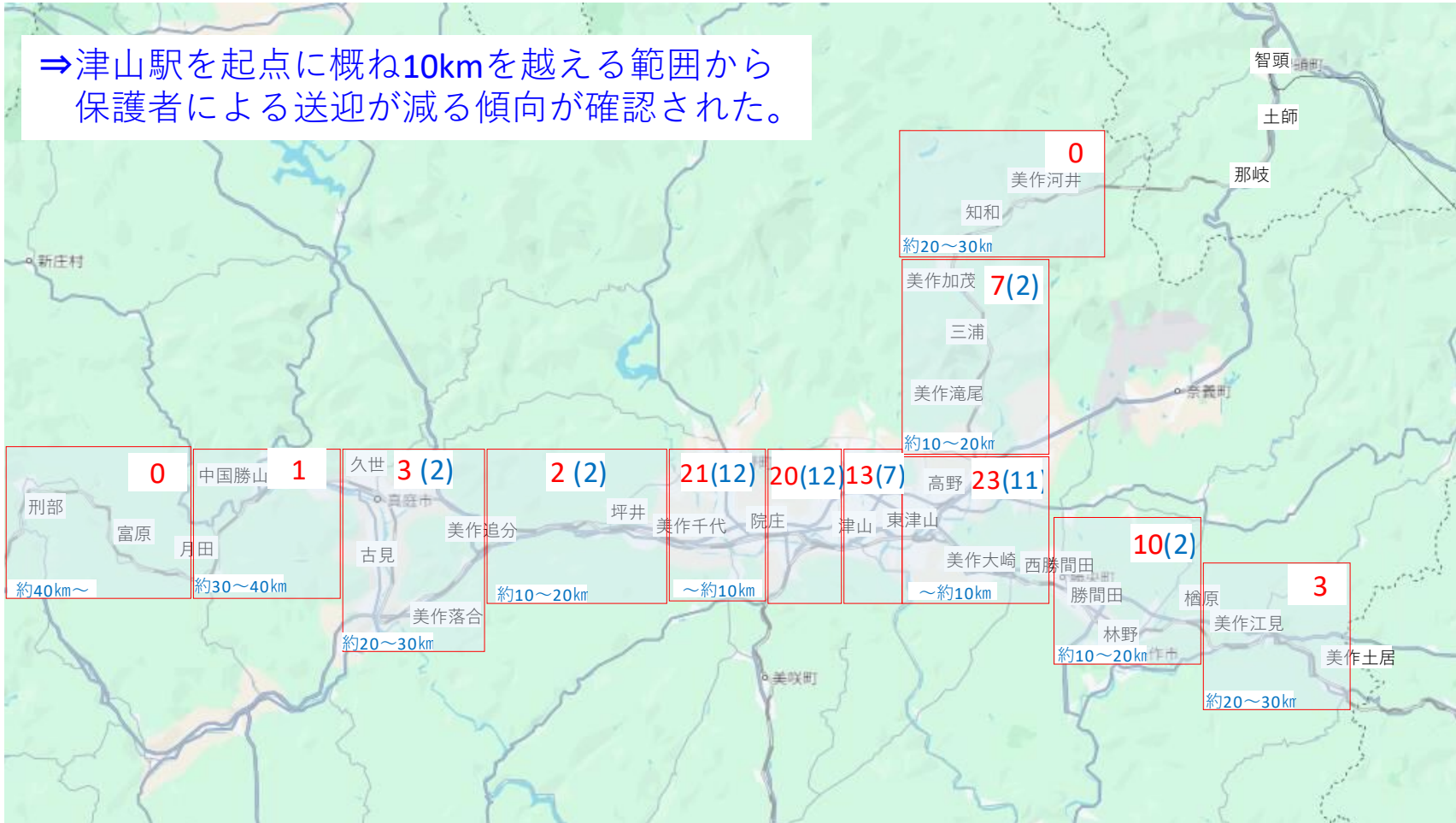


鉄道沿線居住生徒の内訳（駅を中心とした約 2 km圏内）

鉄道沿線居住生徒数	617
鉄道利用生徒数	200
鉄道を利用しない生徒数	417

分析 1：津山市内（5 校）への通学手段の傾向

（2）沿線居住者のうち送迎利用者分布図 ※赤字は保護者の送迎利用数、青字は赤内通学のためだけの送迎数



鉄道沿線居住者のうち保護者の送迎利用

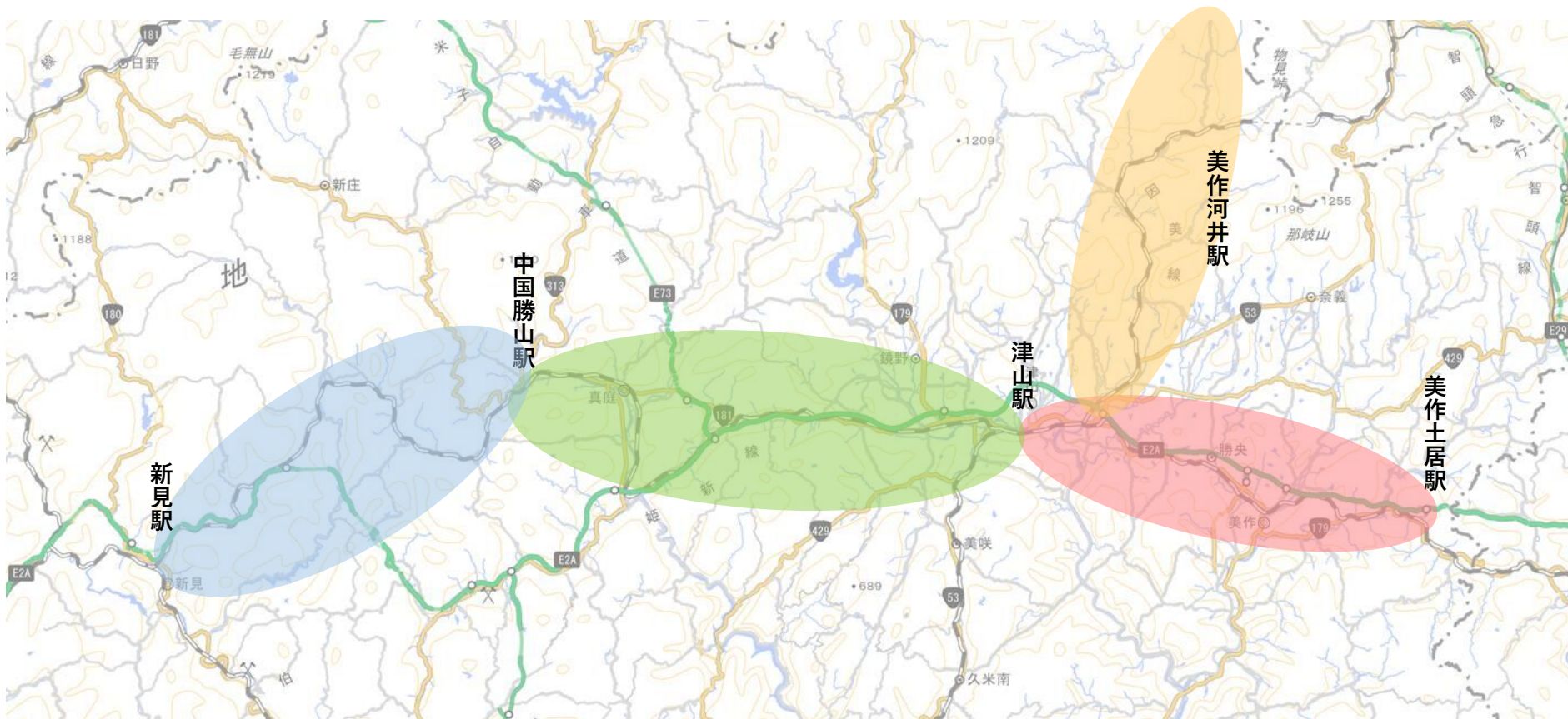
行きのみ	12
帰りのみ	13
行き・帰りどちらも	78
計	103

保護者の送迎形態

自分の通学のためだけに送迎	55
家族が通勤や買い物に合わせて送迎	48
計	103

分析 2：利用区間別の鉄道（ＪＲ線）のサービスに対する印象

「学校名」と「ご自宅郵便番号」から「利用している/利用する可能性がある区間」を推計
⇒以下の４つのグループに分類し傾向の違いを分析



姫新線 新見～中国勝山

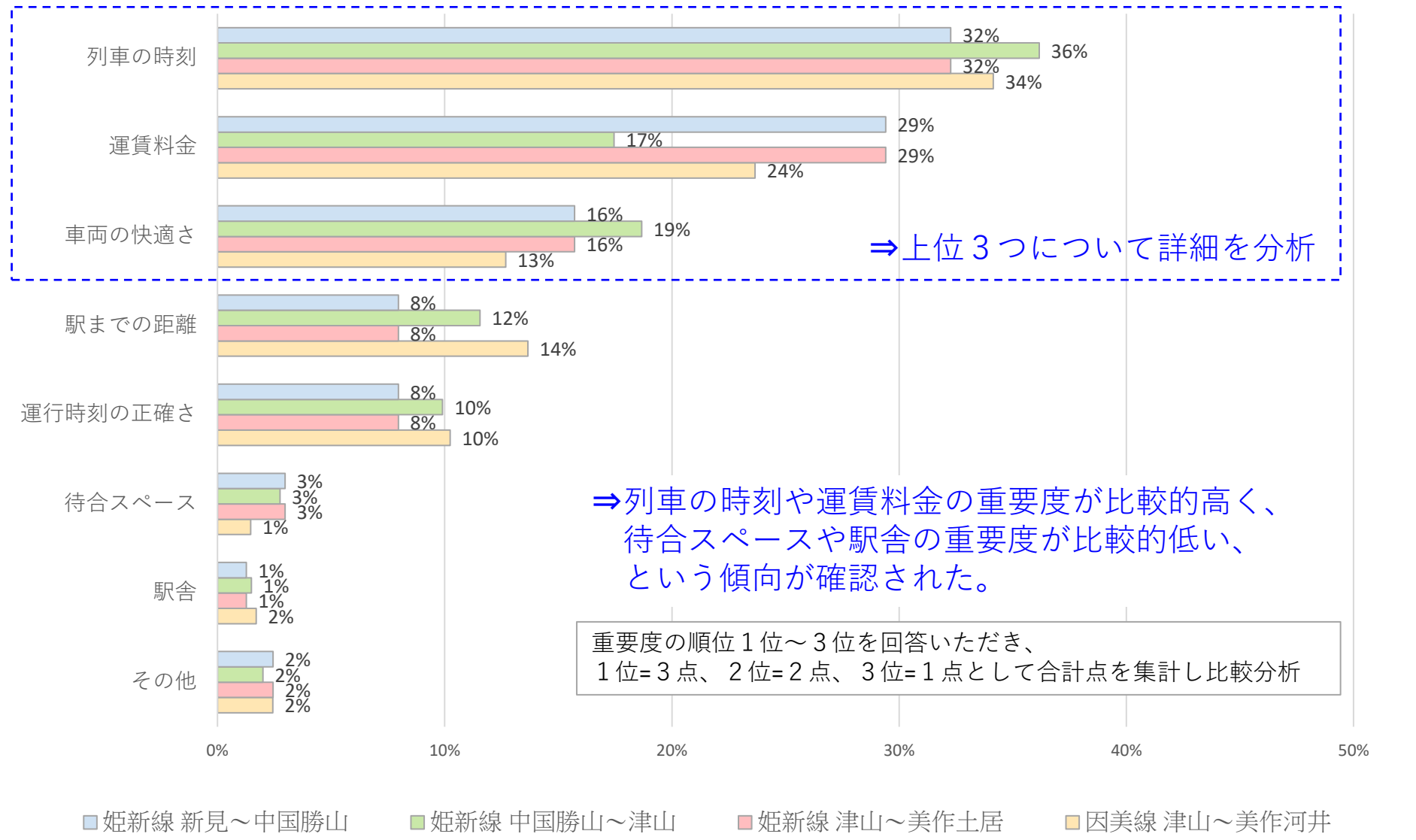
因美線 東津山～美作河井

姫新線 中国勝山～津山

姫新線 津山～美作土居

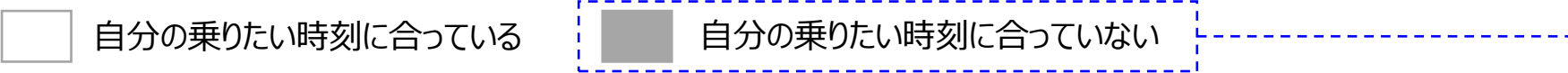
分析 2：利用区間別の鉄道（JR線）のサービスに対する印象

質問：鉄道（JR線）のサービスで、重要度の高いものはどれですか？

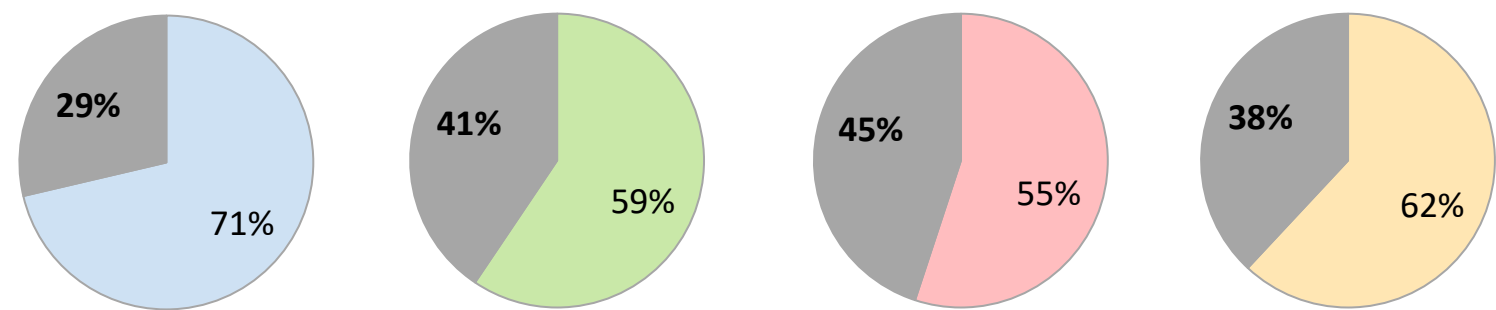


分析 2：利用区間別の鉄道（JR線）のサービスに対する印象

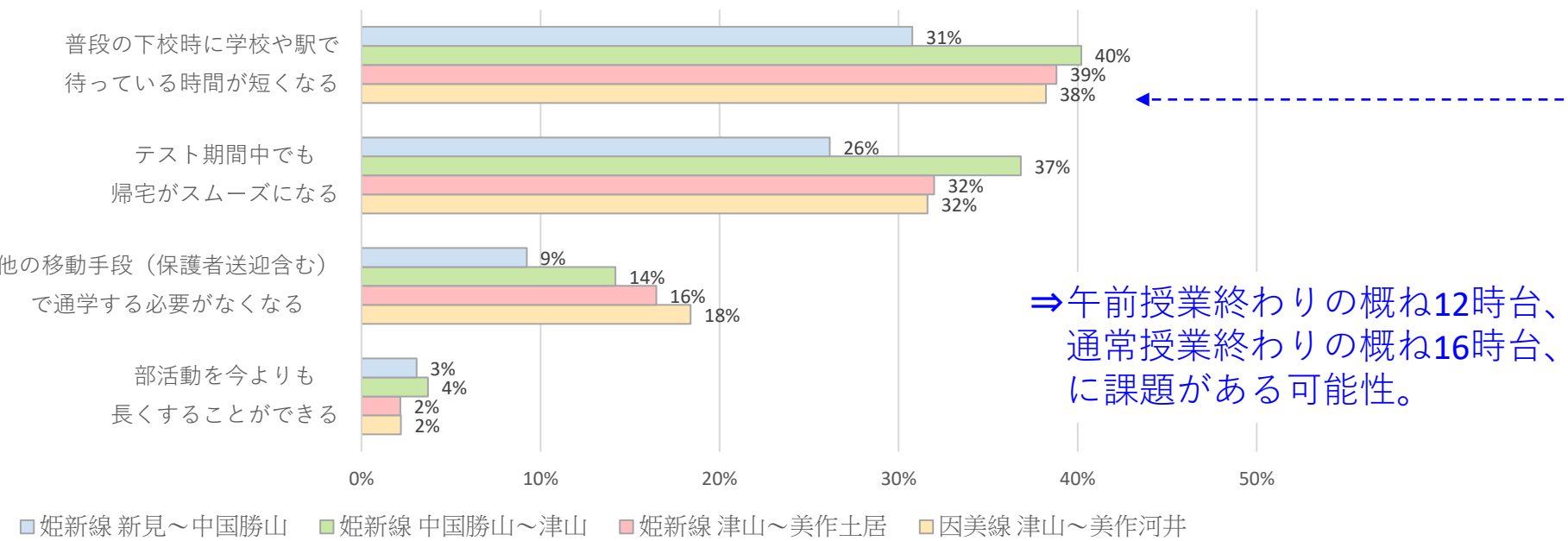
質問：列車の時刻について（SA）



姫新線 新見～中国勝山 姫新線 中国勝山～津山 姫新線 津山～美作土居 因美線 東津山～美作河井



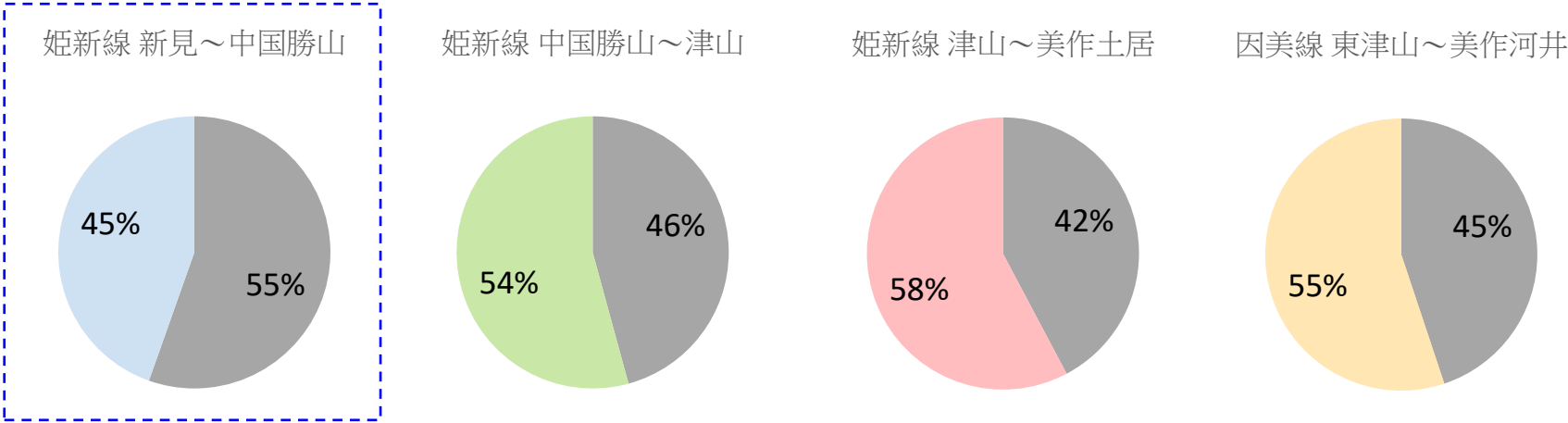
質問：仮に現在の列車の時刻を変更した場合、どんなことが実現できますか（MA）



分析 2：利用区間別の鉄道（JR 線）のサービスに対する印象

質問：運賃料金について（SA）

運賃が安い 運賃が高い



⇒新見～中国勝山は駅間距離が長い区間があり、
駅数に比べて運賃が高い印象を与えている可能性が考えられる

（参考：区間別駅数と運賃の関係）

起点	1 駅	2 駅	3 駅	4 駅	5 駅	6 駅	7 駅	8 駅
	岩山	丹治部	刑部	富原	月田	中国勝山	久世	古見
新見	210	240	330	510	590	680	770	860

	院庄	美作千代	坪井	美作追分	美作落合	古見	久世	中国勝山
津山	200	210	240	330	510	590	680	770

	東津山	美作大崎	西勝間田	勝間田	林野	櫛原	美作江見	美作土居
津山	150	210	210	240	330	330	510	590

	東津山	高野	美作滝尾	三浦	美作加茂	知和	美作河井	那岐
津山	150	210	240	240	330	420	510	680

分析 2：利用区間別の鉄道（JR 線）のサービスに対する印象

質問：車両の快適さについて（MA）

